

全身麻痺の 70 代男性：レメディ処方後のフォローアップ（概要）

初診 2016 年 5 月：初回処方：6C×4Doses+30C×1Dose

2 カ月に 1 度の出張セッション+1 ヶ月に 1 回の電話報告

その後、レメディは、基本 1 種類で、少しずつポテンシーを上げて行った。
途中で、神経用に、Hyper.6X を併用して使った。最初は頻繁に、次第に間を開けて投与。

2016.07

この 2 ヶ月、痰が多く出た。咳も多かった。喉の傷跡は綺麗に消えていた。
足の装具を自力で、外せるようになった。食べられるものが増えている。外食にでかけた。外出することへの抵抗感が減った。日記を書くようになった。川柳風におもしろおかしく書いている。楽しい。

処方：30C×2+200C×2

2016.09

9 月に入り、朝晩涼しくなった。そのせいか風邪を引いた。39 度まで発熱。
レメディの反応かと思ったが、肺炎が怖くて、解熱剤を飲んだ。
痰も洩もたくさん出てきた。足全体が暖かくなってきた。右足が赤い湿疹になり、浮腫んで、熱を持っている。抑えると痛い。ここ最近、とてもよく眠れる。
本人は気づいていないが、手首が上に向いている。動く範囲もかなり広がっている。
歩行も歩行器を使わずに歩けるようになっている。（室内だけだが）
処方：200C×2（解熱剤はなるべく飲まないように、足の方は様子を見るように指示）
同時に、Hyper.6X を毎日 1 粒飲むように提案した。

2016.11.

会った時の印象が激変している。全体に、明るく動的な印象を受ける。手の動きも柔軟で生き返ったような感じを受ける。（本人も奥さんも気づいていない）
7 月に肺炎の予防接種をして以来、痰が毎日出ていたが、9 月末には平常に戻った。現在はほとんど出ない。睡眠良好。薬は 2 種類に減らせた。（元々 5 種類）
意欲も出てきて、もう 1 冊、本を書く目標を設定したようだ。
この時から、足の腫れと手足の拘縮対策にオイルマッサージをすることにした（家内が同行して）奥さんにも普段、して頂くようお願いした。
処方：1M×2

2017.02.

顔がふっくら、体重が戻ってきたようだ。正月に、おせちをよく食べたのが要因らしい。

今回は、特に精神面に変化があったと言われた。新聞が面白い。宗教のこともいくらでも知りたい。死んだらどうなるか？これから世界はどうなってゆくのか？

・・米国のトランプ批判が始まる。日本の生き残る道も独自のお考えがある。スイスやコスタリカの生き方が、日本の将来の道標になると考えておられる・・これらのことを熱心に生き生きと述べられた後に、精神的に生き返って来ている感じがすると言われた。前よりも聞くことが好きになった。より広くより柔らかくなったように思う。好奇心も益々出てきた。

食欲旺盛。排便排尿順調。外出して、自主的な歩行訓練も始めた。天気が良いなら、必ず歩くようにしている。

右足の湿疹と腫れは、末端に移動している。足全体の腫れは引いた。

自宅で風呂に入る練習をしている。椅子に座って入るのは出来つつある。

1月以降は、辛い時は、リハビリもさぼる時もある。堅さが緩んでいる。

処方：1M×3

2017.04.

2月に何度か発熱。38度程度を2回。身体がだるくて、股関節が痛い。左右ともうずくような鈍い痛み。インフル陰性。右足が再び、腫れたが、まもなく引いた。

発熱後は、気分・意識がより以前の感じに戻って来た。また、痰が出なくなった。

お茶は、トロミを付けなくても飲めるようになった。知識欲は旺盛。雑学を乱読している。人物伝を読み直している。内村鑑三、二宮尊徳、吉田茂、ガンジー、トルストイ。

何度も投獄されているガンジーに共感。

4月末に、昔の恩師に会いにゆく予定。91歳なので、会っておきたい。

時々、外食を楽しんでいる。足首のむくみも減ってきた。

処方：1M×3、但し水に溶かして飲むように。

2017.06

胃腸の調子は良い。便通も良い感じ。食欲あり。満足している。

睡眠も良好。生活のリズムが、昔に戻って来ている。

手は、両手とも、顔の上の方まで上がるようになった。でもまだグーは出来ない。

体重も増えている。退院時、52キロ。今、57キロ。昔は、60キロ。

悔しいとか惨めという気持ちは無い。このまま快適に暮らしたら、それでも良いと思うようになってきた。友人ともっと話したい。これからの日本をどうするかについて。

意欲はある。教育学ももっとしたい。

処方：1M×3、但し水に溶かして飲むように。

2017.08

今日は、奥さんが不在。最近、時々、一人自宅で留守番をしている。

手は顔まで上がるが、両手を使えば、箸も使えるようになった。

政治の話に熱が入る。首相が嫌いらしい。奥さんが居ないせいか、伸び伸びとした態度で、好きな話をされた。聴いてもらえてうれしかったようだ。

胸の汗疹が痒いらしい。

処方：30C を 3 日毎に 1 ヶ月間。

2017.10.

完全入浴出来るようになった。3 年半ぶり。

握力が出てきた。計測器では、ゼロに近いが、実際にはある。

汗疹は、左右のふくらはぎに移動。

杖を使って歩けるようになってきた。歩いて見せてくれた。

手は、かなり自然になめらかに動かしている。

奥さんは、最近、5 時間は、一人でも大丈夫と分かったようだ。

夜中のトイレも、一人で用を足せる。食べるのが楽しい。美味しい。

月に 1 回、友人が来てくれる。自分の思いを聞いてもらえるのがうれしい。

何でも勉強になることをするのが好き。

処方：30C を 3 日毎に 1 ヶ月間。

2017.12.

顔色は健康的。毎日、お風呂に入る。元々汗かきで、毎日入っていた。

嚙下は、かなり良くなってきている。うどんも食べている。

体軸がシッカリしてきている。ふらつきが少ない。

意欲的。

処方：30C を 5 日毎に 2 ヶ月間。

2018.03

全体に良好。動作の範囲が広がっている。薬は、1 種類に減った。

気持ちが前向きで、益々、陽気になっている。

処方：30C を 7 日毎に 2 ヶ月間。

2018.06

一度、発熱して、戻した。38 度。すぐに解熱した。

装具を付けて、かなり、外で散歩している。電気歩行器で歩く。

手は、頭の上まで届く。T シャツが脱げるようになった。

飲み込んでも、むせることが無くなった。フォークで、パスタも麺類も食べている。

食欲あり、食べすぎている。読書欲もずっと継続。読みたいものが多い。

PC にも慣れて来て、手紙を書いている。

足について思い出した。6～7 年前に、膝に水が溜まったことがあった。

処方：30C を 7 日毎に 2 ヶ月間。

2018.10.

顔色良い。食欲旺盛。リハビリも進んでいる。奥さんの調子も良い。頭痛持ちだが、すぐに治る。

両手を使って、お茶が飲める。汁物も慎重に飲む。

留守番にも慣れた。宅配便にも対処出来る。今日も、外で歩行訓練してきた。歩くスピードが速くなってきた。風呂では、自分で身体を洗う。顔も洗える。頭は無理。

気持ちは、コンスタントに明るい。

雑誌に投稿することになった。「難病と在宅ケア」という雑誌に患者の声を載せてもらう。ホメオパシーのことは触れなかった。体制側の雑誌だから。

．．．．．

2019.03

2月には、介護度レベルが、3から2に変更された。

町内会のミーティングに出始めた。集まって話し合いをして、弁当食べて、ビールを飲む。気持ちは前向きキープ。

本を読む。新聞を読む。手紙を書く。を頻繁にしている。

先日は、電車に乗ってみた。結構、遠出した。その後に、発熱。インフルだったようだ。

声が大きくなっている。ハッキリ元気な話し方。

装具なしでも歩ける。手は頭の上まで届く。

処方：30C×2週間に1つ。

ここまでで、一旦、卒業とした。2019.03.

但し、何か不調があれば、いつでも連絡して下さい。

以上